

Table of contents

1. 主催者挨拶 (Message from the Conference Chairman) page.1

2. 《企画1》 世界8大学合同国際フォーラム page.9

研究報告「世界のエネルギー・環境問題を考える：東日本大震災を教訓に」

モナシュ大学 テレビ会議

オタゴ大学 テレビ会議

お茶の水女子大学

カレル大学

ワルシャワ大学

ヴァッサー大学

ボン大学

チェンマイ大学

大連理工大学

釜山外国語大学

お茶の水女子大学 (英語発表)

3. 《企画2》 東日本大震災ワークショップ・シンポジウム Page.75

ワークショップ「被災体験の聞き取りからー地域研究(陸前高田)実習参加学生の報告ー」

報告1 震災当日の行動、津波からどう逃れたか

報告2 震災後の行動

報告3 避難所での生活

報告4 仮設住宅について

報告5 伝えたいこと・教訓

シンポジウム「震災の体験から考え、行動し、発信する」

陸前高田実習の概要とその成果 熊谷 圭知 (グローバル文化学環教授)

陸前高田をどう考えるか～震災から未来へ

田村 満 (岩手県陸前高田市・高田自動車学校)

4. 《企画3》 国際シンポジウム Page.97

テーマ「グローバル時代の日本語教育を考える」

講演 グローバル時代の日本語教育

森山 新 (お茶の水女子大学)

各国現状報告

韓国の日本語教育における新たな試みーJ-GAP とディベート大会をもとにー

諏訪 昭宏 (釜山外国語大学)

転換期を迎えた日本語教育の挑戦ー中国理工系大学の取り組みー

王 沖 (大連理工大学)

タイにおける日本研究の歩みと課題

中井仙丈 (チェンマイ大学)

進化する日本語教育に対する試みーワルシャワ大学日本学科の場合ー

岡崎恒夫 (ワルシャワ大学)、佐野香織 (お茶の水女子大学)

カレル大学における日本語の教育

金杉ペトラ (カレル大学)

日本語教育と「外からの目・内からの目」ードイツ・ボン大学の場合ー

吉岡薫 (ボン大学)

文化理解教育に向けた考察ーポピュラーカルチャーの授業を通してー

ドラージ土屋浩美 (ヴァッサー大学)

5. 学習成果報告

Page.137

6. 総評

Page.155



■国際ジョイントセミナー研究報告

8 大学合同国際学生フォーラム企画 1 (2013 年 3 月 13 日撮影)